

モバイル印刷アプリ、Mopriaにオフィス向け新機能を追加、 オフィス環境でのモバイル印刷がさらに簡単に

簡単にモバイル印刷を行うことへの企業の需要の高まりを受け、
Mopriaプリントサービス2.0は、安全でシームレスなモバイル印刷を
世界中のオフィスで実現するための新機能を提供します

カリフォルニア州サンラモン発 – 2016年6月29日 –

モバイル機器からの快適な印刷環境の構築を目指すグローバルな会員制非営利団体、Mopria® Allianceは、本日、Mopriaプリントサービス2.0のリリースを発表しました。新バージョンにはオフィス環境向けの機能が追加され、これによりAndroidユーザーは、自宅でもオフィスでも、Mopriaプリントサービス一つで印刷が簡単に行えるようになります。

新たにリリースされるMopriaプリントサービス

2.0には、ユーザ認証に対応したオフィス機能が追加されます。これによりMopriaプリントサービスのユーザは、認証情報、またはPINコードが必要なプリンターからの印刷が可能になります。さらに今回のアップデートによりアカウントリング、通信セキュリティ、ホチキス止めの各機能が利用可能になります。これらの機能はともに、Android対応のモバイル機器から全てのMopria認証済みエンタープライズ用プリンターへの安全かつシームレスなモバイル印刷を可能にするものです。(*1)

Mopria Allianceの会長 Greg Kuziej氏は次のように述べています。「Mopriaプリントサービス2.0は、モバイル機器からMopria認証済みエンタープライズ用プリンターへの印刷を実行する、新しく簡単な方法をビジネスユーザに提供します。プリンターのメーカーを問わず、オフィスでも、出張中でも、または自宅でも使えます。BYOD(私的端末の業務利用)やモバイルエンタープライズが浸透しつつあることから、職場でのモバイル機器からの印刷の標準化に対するニーズはかつてないほど高まっています。」

Mopriaプリントサービスは、アプリのリリース以来、Android(4.4以降)スマートフォンやタブレットから世界中のプリンターメーカーが提供するMopria認証済みプリンターへの印刷を可能にしてきました。モバイル機器がMopria認証済みプリンタに接続されている環境であれば、ユーザはMopriaプリントサービスを使って、写真、ウェブページ、文書を、無線ネットワーク経由かWi-Fi Directを使って、簡単に印刷できます。サポートされる印刷設定は色、印刷枚数、両面印刷、用紙サイズ、ページ範囲、メディアの種類および用紙の向きなどの機能を含みます。

gap intelligence社シニア・アナリストのKeenan

Thomson氏は次のように述べています。「オフィス環境においても、急速に、モバイル機器からの印刷は出来て当たり前の機能になりつつあります。セキュリティ、文書仕上げ、アカウントリング等の新機能一覧を備えたMopriaプリントサービス2.0を使えば、これまでよりはるかに多くの企業においてAndroid端末を利用する従業員がモバイル印刷を実行できます。」

キヤノン、HP、サムスン電子、ゼロックスが創立企業となりMopriaアライアンスが設立されてから2年。この会員制非営利団体は世界のプリンタービジネスの98%(*2)

以上のシェアを占める21社を会員とするまでに成長しました。Mopriaプリントサービスは[Google Play](#)か、直接[Mopria.org](#)からダウンロードできます。Mopriaプリントサービスは現在、Huawei社かAmazon社の一部デバイス上にもあらかじめ搭載されており、すぐに利用できます。

Mopria認証済みプリンターおよびプリント周辺機器の最新一覧については、<http://mopria.org/certified-products>をご覧ください。

Mopria® Allianceについて

Mopria®

Allianceは、世界的な大手テクノロジー企業をメンバーとする会員制非営利団体で、スマートフォン、タブレット、およびその他のモバイル機器からの直感的でシンプルなワイヤレスの印刷を提供することを共通のゴールとしています。Mopria

Allianceは、業界全体をひとつにまとめて、選定された標準規格の採用を推進し、モバイル・ソフトウェア・アプリケーション・プロバイダーが印刷機器を組み込むことを支援し、モバイル機器と印刷機器間のやりとりで提供される体験のガイドラインを開発し、Mopriaロゴマークを付与する製品の認証を行い、一般ユーザーと企業ユーザーに対し、モバイル機器から簡単に印刷できるということへの理解を促進しています。これらの標準が導入されることにより、ユーザーはメーカーを問わず、プリンターをシームレスに使えるようになります。さらに、一部の新しいモバイル機器には、Mopriaプリントサービスが、プリインストールされており、ユーザーが、新たにアプリをインストールする必要もなくなります。Mopriaを利用可能なモバイル機器により簡単な印刷を行うには、Mopria認証済みプリンターおよび周辺機器をお探してください。詳しくはwww.mopria.orgをご覧ください。

(*1) サポートされる機能はプリンターによって異なります。

(*2) 「IDC's WW HCP Tracker, 2015Q3 Release for Unit Shipments」参照

###